

クラシック音楽への“とびら”を増やす

～ピアノ講師のためのクラシック音楽の伝え方・楽しませ方～

ピアノを教える中で、生徒さんに「クラシックの面白さ、素敵さをもっと知ってほしい」と思ったことはありませんか？ ピアノのみならずさまざまな楽器の音色に触れてほしい。多様なジャンルや様式に興味を持ってほしい。国や時代のこと、作曲家それぞれの持ち味について伝えたい—そう感じる場面もあるのではないのでしょうか。クラシック音楽には、子どもたちの興味を引き出すたくさんの「とびら」があります。本講座では、著書『クラシック音楽への招待』シリーズ2冊をもとに、子どもが自分から「聴きたい」と思える曲の選び方、伝え方、レッスンへの取り入れ方をご紹介します。指導のヒントを一緒に見つけましょう。

【講座内容】

●子どもの興味を引き出す「とびら」の見つけ方

一楽器・作曲家・歴史・ジャンル・国などの切り口から、興味をもってもらうタイミングや入り口を探る

●「知っている曲」から世界をひろげる方法

一教科書でおなじみの曲（運命、白鳥、木星など）を鑑賞・会話のきっかけにする

●ピアノ教材との連携

一ブルクミュラー「25の練習曲」を例に「とびら」を増やす

（参考図書：「ブルクミュラー25の不思議」）

●子どもの心をつかむ曲の選び方と伝え方

一飯田おすすめの20曲や、少し怖い曲・体が動く曲など、子どもが夢中になる切り口の紹介



飯田有抄

（いいだ・ありさ）

クラシック音楽ファシリテーター。
東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、
同大学院修士課程修了。Macquarie
University通訳翻訳修士課程修了。
音楽専門誌や演奏会プログラム等
に執筆・翻訳、市民講座講師、音楽
イベントのナビゲーター等を行う。
書籍に「ブルクミュラー25の不思議」
（共著、音楽之友社）、「ようこそ！
トイピアノの世界へ」（カワイ出版）、「
さあはじめよう！ オーディオのある暮ら
し」（音楽之友社）等がある。オーディ
オブック「心が育つだれなにクラシッ
ク」（全26巻、パンローリング）が好評。

●日 時

2026 年 月 日（ ）
 : ~ :

●会 場

●受講料（税込）

●テキスト

『クラシック音楽への招待 子どものための50のとびら』
『クラシック音楽への招待 子どものための40の楽曲たち』
参考テキスト『ブルクミュラー 25の不思議』

●お問合せ・お申込先

キリトリ線

飯田有抄 公開講座

行

申込日

月

日

2026 年 月 日（ ）

クラシック音楽への“とびら”を
増やす

申込書

お名前			
住 所			
TEL.		FAX.	
E-mail			
種 別	会 員 / 一 般		

※ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。